

カラオケドローイング ポートフォリオ

(展示方法 蛇腹はん)

作成者 おじやら りんご

作成年月 2023-2024

作成のきっかけ

オットちゃんとカラオケに行くことが増えて、オットが歌っている間、ヒマなので、絵を描こうと思いつき、描き進んだ結果、80枚ぐらいになったので、展示用に仕立ててみました。



もともと原画は、ボールペンだけで描画していたので、プリントも安価に出来るコピー出力にしようと思い、データ化してゆきました。マウントがある方が、見栄えが良いので、マウントをつけたり、展示用にタイトルや番号、扉などを付けてみました。

このままだと、展示が難しいため、ラミネート加工し、【蛇腹はん】という、折りたたみが可能な展示方法で、仕立ててみました。

【蛇腹はん】も、カラオケドロ잉が第一作品目のため、どちらも、試行錯誤の連続ではありますが、イロイロな展示会場・イベント会場で、気軽に楽しめる作品に仕上がったと思っています。

sondemotte、次には、どこか展示場所を探そうと考えました。

でもまあ、わざわざ、こちらが出張って営業するほどの作品群でもないですし、コピーで印刷作品をラミネートして、ループタグで繋いでゆくだけの、シンプルな構造です。

作成費も、人件費を除けば全部で、1万円ぐらいあれば作れるので、データを無料配布して、ご利用したい方が、勝手に組み立てて展示できるような仕組みごと配布することに致しました。

それでしたら、貸出とか返却とか、面倒な手続きも、保険や契約なども不要です。

もともと、母校の旗のデザインとか、電子本の一部などは、インターネット経由で無料配布して楽しんで頂いていました。

ですので、カラオケドロ잉も、無料で配布することにし、もし、利用したい方がいたら、展示の隙間などの賑やかしにでもご利用ください。

ダウンロードの方法

【おじゃら】で google 検索し、トップページからカラオケドロ잉を選択してください。

<https://ojara.sakura.ne.jp/art/karaoke/>

こちらからもアクセスできます。配布データは、

○A3モノクロサイズのPDF

○Lプリントサイズ（ネットプリント用）zip

二種類となります。

Lプリントデータは、ネットプリントに出すと1枚10円ぐらいで入手できます。ポストカードサイズのラミネートをして、グッズショップなどで販売していただいても構いません。

ノベリティとして無料配布するとか、少額(50円とか100円)で販売すると、展示会場も一層盛り上がります。

売り上げ等は、ご自由にご利用ください(ただし、売れ残るとは思いますが)

PDF版は、A3モノクロデータで、80ページぐらいあります。パソコンにダウンロードしたら、プリンタの紙のサイズに合わせてプリントしてください。

プリンタの用紙設定をしないと、A3で、まとめて、一度に全部印刷されてしまいますので、最初は、A4サイズなどで、10ページぐらい指定して、プリントして、試作品を作ることをオススメします。

免責事項

カラオケドロ잉 及び 蛇腹はんは、オジャラの作品ではありませんが、利用者に生じたあらゆる事項に対し免責となります。ご利用者は、あらかじめご了承の上、利用を開始する時点で、免責をあらかじめ了承したものとみなします。

【原画の販売について】

原画は、画用紙などに描かれています。

まだラミネートしていませんが、たぶん、OPP袋に詰めてから、ラミネートする予定です。鑑定書を付ける可能性は高いです。

もし、ご予算があり、原画を収蔵したいという美術館様等がいらっしゃいましたら、ご連絡をお願いします。

【投げ銭】

もし、ご予算があり、カラオケドロワーイングの使用料などとして、ご利用いただける場合には、投げ銭コーナーがございますので、是非こちらに、「投げ銭」お願いします。

【投げ銭先 三井住友銀行 千住支店 (248)

普通 7108234 ムゲンカ`イヤオジヤラカ`ロウ】

企業様、美術館様などで、請求書・領収証等が必要な場合には、ショートメールなどでご連絡頂ければ、ご送付させていただきます。

【展示を楽しくするアイデア集】

【蛇腹はんの作り方】

も、無料配布しております。

カラオケドロワーイングのURLページに関連リンクを貼っておきますので、必要な情報を入手し、展示を盛り上げて下さい。

プロフィール

おじゃら りんご

東京北千住在住 前衛芸術に傾倒したため、暫く発表・展示などをお休みして、ひたすら作品を作り続けていました。

最近、作品が山積みになり、雪崩れてきて困っています。

作品は、少しずつ、展示用に準備をしています。

どこか、美術館などで発表できる日が来ると信じています。

イラストを描いたのは久しぶりですが、私の作品に触れて、ニコニコしていただける方を沢山作ること、それが私の仕事だと考えています。

見るたびにホっとするような作品を作ることが夢です。